以心伝心

題字 光代 三十六世 竹田 法俊

祥泉院発行
寺報
第4号
発行:
平成22年1月1日

新年あけましておめでとうございます

新しい年がやって参りました。

平成二十二年の幕開けです。今年の干支は、そう「寅年」です。祥泉院除夜の鐘撞き～元旦参りで皆様と新年の門出をお迎え致しております。また、皆様の本年の抱負・ご祈願事をぜひ『観音絵馬』にてお納め下さい。本年も皆様にとってよりよい一年であるようお祈り申し上げます。

合掌

※参詣には、ホットドッグや十円饅頭が出ます。ぜひみなさんでお越しください。

＝祥泉院　年間行事予定＝

一月　元旦　大般若特別祈祷会
二月　三日　節分会　十五日　涅槃会
三月　二十二日　春彼岸会
四月　八日　花まつり　十一日　桜まつり
七月　盆おどり　人形供養
八月　施食会　盆の先祖供養
九月　秋彼岸会　ペット供養
十一月　七五三成長の祈祷会
十二月　成道会　おたきあげ　除夜の鐘
※坐禅会・写経会は毎月開催

寄稿 ～あの人がくれた一期一会～

祥泉院　ご住職とのご縁

重度障害の夫（脳梗塞）十年余りの介護　最期は夜中の二時に私を起こし呼ぶ声に言葉をかけながら、様子を見てきますと一点をみつめてる姿に異状を感じ息子達を呼び静かに旅立ちました。

葬儀会場でお会い致しました。御住職の暖かい雰囲気につつまれ生前の主人の話を心良く聞いて下さいました。沢山の友人知人やお通夜が始まる頃迄過ぎました。告別式流れる読経の中私こと痛めた足腰つらい思いでしたが何かに支えられ人々に見守られ涙が湧いてきました。

やがて檀家の一員とさせて頂き本日のちがら過ごせたるまあらためて感謝の気持ちをしたためたくペンを走らせました。

又二十一年八月十日大施食会に始めて参詣しました。ゆったりした時を過しました。お盆供養幡「お精霊棚」のお飾り仏さまのお迎えの準備家族一同心一つにして行いました。茄子細かく切って混ぜて居ました。水の子、洗米、沢山の仏さまが集まって来て下さった時、なんとなく暖かい雰囲気が漂った玄関先では「お迎え火」を焚きさすようなかたちも感じました。本当に亡き夫がタ食の膳につきまわりやすくれた幸せと家族の絆を大切に健康で明るい日々を送りたいと思います。

来年の大施食会（盂蘭盆会施餓鬼会）供養が待ち遠しい思いです。日々感謝で送れます事を祈りながらペンを置きます。

松本　友子（原文ママ）

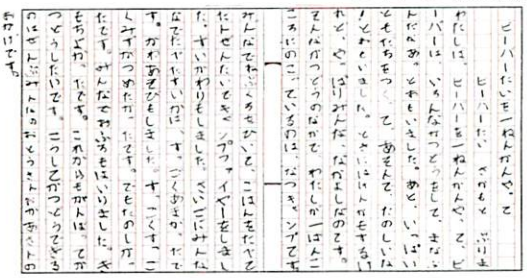
巻頭特集！！ ボーイスカウト横浜第１３０団「楽しいスカウト活動」

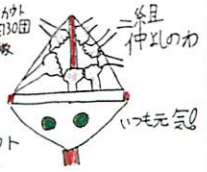
横浜第１３０団では、ビーバースカウト隊（年長～１年生）男女１２名、カブスカウト隊（２年生～４年生）男女２８名の素敵な仲間たちが、キャンプやハイキング、野外炊事など、バラエティに富んだプログラムに、元気に楽しく取り組んでいます。自立心、協調性、労りや善行のこころが自然に学べるスカウト活動に、皆さんもぜひ参加してみませんか。

【連絡先】
ビーバースカウト隊：e-hara@peach.plala.or.jp（原）　http://yokohama130bvs.cocolog-nifty.com/blog/
カブスカウト隊　：nagai_kenji@nifty.com（永井）　http://yokohama130cs.cocolog-nifty.com/blog/

カブ隊　若松スカウト

ビーバー隊　坂本スカウト





カブ隊　羽田スカウト

カブ隊　平元スカウト

カブ隊　白川スカウト

小学校一年生の息子がボーイスカウト横浜１３０団のビーバー隊に入隊し早５ヶ月となります。ハイキングやクラフト、アウトドアゲーム、キャンプ、募金活動やお祭りなど、日常では体験しづらいたくさんの貴重な機会を得られました。隊長さんや副長さん、保護者の皆様の温かなご支援のもと、子供達なりに様々に体感し、少しずつながらも心身逞しく成長していく、その姿を傍で見届けられて親として大変有難く嬉しく思っております。

ビーバー隊保護者　森田さん

カブ隊　石澤スカウト

発行元
横浜市青葉区みたけ台
32-14『祥泉院』
総編集長
祥泉院住職　竹田　法俊
編集部:
〒227-0047
横浜市青葉区みたけ台32-14
045-973-3661
祥泉院内「寺報編集部」
発行:NO. 1260440002

挿絵・寄稿ご協力

- 宮永實さん（表面挿絵）
- 上原まき代さん（裏面挿絵）
- 松本友子さん（表面随筆）
- ボーイスカウト横浜130団のみなさん
- 竹田法俊ご住職（題字、随筆）（裏面挿絵）

竹田和尚のつぶやき…

住職・剣道館長・施設長 3足のわらじ！

箒から思う昔

今は、ホームの心ある有志が、境内や歩道を綺麗にしてくれ、大変感謝しています。このところ、皆に混じり境内を三十分ほど箒で掃くことがありました。落ち葉のたくさん落ちる時期になると思い出します。

約五十年前のこと、父と母が寺の境内を毎朝、掃き清めていたころの話です。私も少しずつ手伝えるようになり、日曜日には現在、公園の中にある階段下の道まで、箒と熊手で落ち葉と格闘しています。その時の朝ご飯は格別美味しく感じました。また、箒一つにしても、昔は箒は前年の「寒」の時期に竹の枝を取り一年寝かせて作りましたが、今は竹専門店から買います。最近の箒は軽くなり使いやすいです。

落ち葉を山にして焼き芋を焼いたり、父は落ち葉を堆肥にして菊の苗を育て咲かせたり、また農家の子供たちは、落ち葉を篭いっぱいにして遊びました。そのころは、農家の家には必ずいろりがあり落ち葉を使いました。また、テレビが普及して家族の団らんの場所が、いろりから消えていきました。竹藪には穴を掘っては、生ゴミを捨て土に返しました。紙袋は貴重品で、もっぱら風呂敷で何でも包みました。豆腐も器を持って買いに行きました。今より健康的でエコな時代でした。便利になりすぎた時代を感じますが戻れません。ゆっくり時間が流れていったこと思い出しました。

二十一年度 行事振り返り ～盆おどり・人形供養・施食会～

八月（葉月）　～施食会～

↑暑い中、本堂に入りきらないお檀家さんが外まであふれていました！

ご先祖様のご供養にと、熱心に耳を傾ける皆さんを前に、布教使の先生も、説法に熱が入ります。↓

＝施食会＝
毎年8月に催される『施食会』、地域によっては『施餓鬼』と呼ばれ、お盆のご先祖様供養の一環として各寺院でとり行われています。
餓鬼道に堕ちてしまった母親を救うために、修行僧に食べ物をお布施した目蓮尊者の故事に由来するこの法要、過去現在未来全ての仏様に供養をする事で各家の仏様の追善供養を行う意味があります。

七月（文月）　～盆踊り・人形供養～

＝盆踊り＝
お盆の期間に、仏様の世界からこちらの世界へ帰ってくるご先祖様を、賑やかにお迎えするための行事が盆踊りの起源です。いまや夏の風物詩ですね。
＝人形供養＝
ぬいぐるみ・日本人形･･･みなさんの心や思い出がこもった大切なお人形やおもちゃを、感謝の気持ちを込めてご供養しています。

お囃子に合わせてみなさん楽しそうに踊っていました。小さなお子さんも浴衣でビシッときめています。↓

↑たくさんみなさんの「思い出」が集まりました。最後のお別れをする方もいました。

二十一年度 行事振り返り ～秋彼岸会・成道会～

十二月（師走）　～成道会～

＝成道会＝
成道会（じょうどうえ）とは、釈迦の成道（悟りを開いた事）を記念して行われる法要（行事）のことです。

日本では、釈迦は臘月（12月）の8日に成道したと伝承されているので、成道会を臘八摂心会（ろはつせっしんえ）とも称し、この日に各寺院で法要が行われます。

↑法要に先立ってご詠歌です。朗々とした声が本堂に響きわたります。

この後、保育園からお稚児さんによる献花・献灯、園児さんたちのお歌やルンビニ合掌苑の皆さんもご一緒にお経をあげさせて頂きました。

九月（長月）　～秋彼岸会～

＝秋彼岸会＝
春と秋、年に二回やってくる仏教行事で、春分の日・秋分の日の『お中日』を挟み前後７日間が『お彼岸』となります。
私たちの生きている世界を『此岸（しがん）』といい、み仏の住む迷いや苦しみのない世界を『彼岸』と呼びます。
昼と夜の時間が同じになり、太陽が真西に沈む事から年に二度、私たちが最も彼岸を近く感じられる期間である事から、先祖供養を営むようになりました。

↑　檀信徒のみなさんもたくさんいらっしゃいました。
位牌堂へお参りする方、お墓掃除の道具を両手に抱えている方、本堂の中を楽しそうに走り回る子供たち･･･お彼岸はまさに「ご供養強化週間」ですね。

今後のスケジュールとお知らせ

平成２２年祥泉院坐禅会予定

いつも初心の気持ちで礼儀正しく

１月	１０日・	２月	７日
３月	７日・	４月	４日
５月	２日・	６月	１３日
７月	４日・	８月	１日
９月	５日・	１０月	３日
１１月	７日・	１２月	５日

朝７時から８時本堂にて（日曜）

服装は足を組みやすいたっぷり目のズボンでお願いします。スカートは不可、入り口で靴の中に靴下を入れ、下駄箱へ、静かに本堂内に入り、坐禅用の丸い坐蒲を取り、記帳、堂内奥から順に席を決めて座る。坐禅の最後に礼拝と、般若心経を読みますので経本を取りください。子供席、いす席あります。
◎この内容を友達に知らせて。
祥泉院電話０４５－９７３－３６６１
住職　合掌

節分会～節分豆まき～

平成22年2月3日　午後4時から

節分は毎年恒例豆撒きをしています。昨年は、下の写真のように多くの皆さんが参加してくれました。「福はぁ内!!」お子さん達は豆よりお菓子が目当てかも知れませんが、楽しそうに福男（福女）の投げるお菓子を追いかけました。

豆まきに先立ち、節分のご祈祷がございます。ご祈祷のお申し込みはお早めに…

～新・本堂建築状況のご報告～

12月8・9日、新本堂に使用する木材の加工見学をしてきました。
順調に進んでおります。どの部分になるのかわかりますか？
ご協力：佐賀県嬉野市「志田建設」様
※「山門」を手がけて下さった業者さんです。

上棟式予定　4月3日です。

祥泉院皆様からの画面を彩らせてください。カット・イラスト作品でジャンル等一切不問です。

欄外ちょこっとコラム

祥泉院寺報は、お蔭様で第4号になりました。
今回も行事が多い内容でしたが、次回からはまた地域の皆様・檀家様方のご意見、熱いお話、お手紙、宣伝を数多く盛り込ませていただきます。
ぜひ皆様のお声をお待ちしております。

平成22年度 年回忌

平成二十一年没	平成二十年没	平成十六年没	平成十年没	平成六年没	昭和六十三年没	昭和六十一年没	昭和五十九年没	昭和五十三年没	昭和四十九年没	昭和三十六年没	明治四十四年没
一周忌	三回忌	七回忌	十三回忌	十七回忌	二十三回忌	二十五回忌	二十七回忌	三十三回忌	三十七回忌	五十回忌	百回忌

（御宗派、地域等により異なる場合がございます。）

お仏壇のはせがわ　東京本社　0120-11-7676

『祥泉院だより』は・・・
お仏壇のはせがわ
が、編集・作成しております。

仏事に関するお悩み・お困りごとなどなんでもご相談承ります。
人に聞きづらいお悩み事でも、誠心誠意ご一緒に解決のお手伝いをさせて頂きます。出張相談も可。

お問い合わせは…
0120-744-194
長津田店まで